

3月の行事予定

- 2日(木) 生活発表会(にじ組)
- 3日(金) 誕生会
- 7日(火) 卒園旅行
※そら組が岡山城と後楽園に行きます
- 10日(金) 健脚活動⑤
- 13日(月) 避難訓練
- 16日(木) 卒園式

4月の行事予定

- 3日(月) 進級会
- 5日(水) 歓迎会

※その他の行事は新年度にお伝えします。

※行事については今後の新型コロナウイルス感染状況次第で変更する場合があります。

社会福祉法人岡山こども協会 とよた保育園
赤磐市松木549 TEL 995-0244
令和5年3月1日発行 第296号

やまびこだより

「よたのつれ」

二月二十七日、二十八日に進級写真を撮影する予定でした。ご家庭に登園のお願いをして、園長として撮影されるので、少し服装にも気を遣い、そのつもりで出勤しました。ふたを開けてみると、時間どおりに全員がそろったクラスはなく、思わぬ職員と苦笑い。園から無理を言ってお願ひしていることもあるので、そこはおたがいさまかなと受け止めています。うまくいかないことがあったとしても、相手を責めるのではなく、迷惑をかけることもあるし、「おたがいさま」という気持ちを大切にしたいですね。

話は変わりますが、先日親の会で、新旧の役員の方にお集まりいただきました。役員交替に伴い、会長・副会長等も決めなければいけません。役を決めるにあたり、毎回私から、じゃんけんやくじで決めるのは、避けてもらいたいと伝えていきます。大役を担うことは不安もあります。嫌がられることもあります。その嫌がる役をじゃんけん決めていくのがいいのでしょうか。保育の中で、ごも同士の意見がぶつかることはよくあります。その時にじゃんけん決めていくのではなく、お互いの思いや考えを伝えあい、お互いが「いいね」と思える答えを見つけ出せるように向き合っています。大人もそうあってほしいと願っています。その親の会では、あるお母さんが、会長をやってもいいと名乗り出てくれました。こうして、とよたの伝統が引き継がれていきます。

進級写真の件も親の会の件も、とよたらしいエピソードと思っています。白黒はっきり決めることで、痛みを感じる人もいます。「おたがいさま」「ええかげん」なのが、とよた保育園の良さではないでしょうか。これからも、のどかなとよたらしさを守ってまいります。

「生きるって、なに?」(たかのてるこ著) かい

齊藤 歩

日本では、親が子どもに「人に迷惑をかけてはダメ!」とよく言いますが、インドでは「おまえも人に迷惑をかけて生きているのだから、人の迷惑を許してあげなさい」と教えるといひます。(中略)
人と人は、迷惑をかけたり、かけられたりしながら、濃厚な関係、濃厚な人生を作っていくもの。みんなで生きている以上、困ったときはお互いさま。人と関わることを恐れる必要はありません。

子育ての悩み相談

Q. イヤイヤ期が始まりました…。どうすればいいでしょうか。

以前受けた研修で2歳前後のこどもは考えてから行動するのではなく、行動しながら考えて、小さな楽しみをつなぎ合わせるのだと聞きました。だから、道を歩いていて気になるものがあると座り込み、少し歩いたと思えば違うものに目が向いたりするようです。「イヤイヤ期」という呼び方や大人側から見た視点を変えてみることで、少し心に余裕がもてるかもしれませんね。

角田 真理

我が家の朝ごはん

「フライパンでホットサンド」

(材料) 食パン・卵

(作り方)

食パンの耳の部分を残しながら、中心をくり抜く。熱したフライパンに耳側の食パンを置き、その中に卵を割入れ、残りの食パンで蓋をします。両面こんがり焼いたらできあがり。

卵の他にとろけるチーズ、千切りキャベツ等も入れて焼いたら、栄養価もアップします。 宮本睦子

人参の収穫が終わり、玉ねぎと、きぬさや、えんどうが春の収穫に向けて生長中です。畑の支柱にわらをまいているのは霜よけだそうです。勉強になります。

共同農園のイマ



しよたの台所

「フライドポテト～青のり風味」

【材料・分量】(4人分)

じゃがいも 200g

揚げ油

塩 適量

青のり 適量

【作り方】

- ①じゃがいもの皮を剥きくし型に大きめに切る
- ②油で揚げる
- ③塩と青のりをお好みでふりかける

園の共同農園でも収穫しているじゃがいものレシピを“お腹が空いたらみやもとさーん”でお馴染み、宮本が紹介します

2度揚げすると外はカリッ、中はほくほくでおいしいですよ



とよた保育園ホームページ URL とQRコード
<https://toyota.okayamakodomokyukai.jp>





【バレンタインカード】

バレンタインデーにちなんで折り紙でハートを折りました。そのハートを画用紙に貼り、カード作りをしています。友だちと作っていると「朝チョコレートもらったんよ」「お母さんにもらった」とチョコの話で盛り上がっていました。カードにはハートの折り紙の他に、シールやマスキングテープも子どもたち自身が選んで貼っています。シールの色や形、貼る位置、マスキングテープの模様をどのようにしてカードにしていけるか、個々のオリジナリティが見えてきます。「ハートのシールを4つ使ってクローバーにしてみたよ」というような発想力と工夫を凝らしながら、作っていく子どもたちでした。



【まねっこしたいな】

室内で遊んでいるといろいろな子どもたちの姿を見ることができます。「一緒に〇〇しようよ」と誘い合う姿の他に、そら組の友だちが遊んでいる様子を見て「楽しそうだな」「ちょっとやってみようかな」と真似してみるつき、ほし組の子どもたちもいます。そら組の子がその様子に気が付くと、「これも使う?」「こうやったらはしごだよ」など優しくあそび方を伝えていました。カプラや積み木で城を作ったり、あやとりで四段ばしごを作ったりしながらじっくり遊んでいるそら組の様子を見て、他の子どもたちも“自分もできるようになりたい”“やってみよう”という憧れを持ち、意欲的に取り組む姿に成長を感じました。



【やさしさのボールあそび】

少しずつ暖かい日が多くなってきて、「うわぎいらない」と言って園庭を駆け回り、子ども同士で「こぐまやまであそぼう」「むっくりくまさんしよう」と誘い合う姿があります。先日ボールあそびをしている時に、やわらかいボールでしたが、転がってはな組に当たりそうになり「あぶなかった」と気付いた子どもたち。すると「ここでしよう」と近くにあった台であそび始めました。大人が何も言わなくても“こうしたらあぶくないね”と自分たちで考える姿にやさしさが伝わってきて、とっても温かい気持ちになりました。

【おひなさま作り】

ゆき組はコーヒーフィルターに絵の具をつけて、おひなさまとおだいりさまの服を作りました。保育者が準備している様子を見て「やりたい」と興味津々の子どもたち。色が着くと「おお」と不思議そうに見つめる子もいました。やってみたいという思いから、友だちがやっている間もわくわくした表情で座って待っている子どもたちでした。

はな組は、花紙をちぎってビニール袋に入れおひなさまを作りました。出来上がった作品を持って園内を散策し、出会った職員や友だちにおひろめました。みんなで同じ目的地向けて歩いて行くことができるようになりました。できるようになった姿に1年の成長を感じます。

